

読書ボランティア紹介



ら・みるく（桑折公民館）

子ども読書推進のために



ら・みるく（桑折町）

平成28年12月6日（火）訪問

登録人数

3名（H28.12 現在）

創設年月

平成3年

活動場所

桑折公民館、桑折町内各幼稚園・小学校

活動内容

よみきかせ、紙芝居、ペープサート、手遊び
エプロンシアター、パネルシアター、劇など



桑折町生涯学習担当者から読書ボランティア団体創設の誘いをきっかけに、「ら・みるく」としての活動をスタートさせ、これまで20年以上の長きにわたり活動を続けてきました。定期的な活動としては、桑折公民館で年2回おはなし会を実施しています。また桑折町内では4つのボランティア団体（ら・みるく、スマイル、コスモス、ホットケーキ）がスマイル文庫として活動しており、学校支援本部を通じた要請に応じて、醸芳小学校区に限らず町内全ての幼稚園・小学校においてよみきかせ活動を行っています。

活動の実際

30名を超える児童が参加する中で、おはなし会は開催されました。1冊目の「なぜかけどうじょう」は、静かに聞くというよりも、なぜかけをみんなで考えようとクイズ形式で進められ、子どもたちは積極的に挙手し大いに盛り上がりを見せました。子どもたちの反応を見ながら、読み手の方も一緒に楽しむ様子が参観できました。大型絵本「ここがせかいいち！」では、大画面の美しい写真に目を奪われ、前のめりになり写真を覗き込む子どもたちが多数見られました。ボランティアさんの中にはピアノ演奏に長けた方もおり、よみきかせや紙芝居の中でピアノ伴奏により効果音を挿入するといった趣向を凝らした演出も見られました。



- ・「なぜかけどうじょう」（作：中川ひろたか、絵：大島妙子）
- ・大型絵本「ここがせかいいち！」（出版社：チャイルド本社）
- ・「ハグくまさん」（作・絵：ニコラス・オールランド）
- ・「しんせつなともだち」（作：方軼羣、絵：村山知義）
- ・「サンタクロースってほんとにいるの？」（作：てるおかいつこ、絵：杉浦範茂）
- ・工作「パズル」